

## 住宅の気密性能試験結果(1)

依頼者	会社名又は氏名	草建業 株式会社	電話	0748-32-8715
	住所	滋賀県近江八幡市出町1-2-3		

### 測定対象建物の概要

建物の名称	新築工事		
所在地	滋賀県近江八幡市安土町		
竣工年月日	2018		
構造及び工法	在来木造工法		
建物の規模	総床面積	- m <sup>2</sup>	
	1階床面積	62.10 m <sup>2</sup>	
	2階床面積	53.62 m <sup>2</sup>	
	3階床面積	- m <sup>2</sup>	
	延べ床面積	115.72 m <sup>2</sup> (A)	
開口部の仕様	窓	2枚窓(引き違い・外開き・内開き)	
	玄関戸	外開き戸	
主な部位の気密部の仕様			
建物概要図	別紙添付図面の通り		
気密性を測定した部位	給付半面図に示す		

### 測定時の建物条件

項目	部位	方法	確認	特記事項(欠損以外の処理)
1	建物外皮にあるドア・窓	ロック施錠のみ	○	
2	天井・床下改修口	普通に閉めた状態	○	
3	郵便受け	普通に閉めた状態	なし	
4	屋根に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
5	基礎と床の両方を埋め立てている地下室に通じるドア	普通に閉めた状態	なし	
6	換気レンジスター	シャッター開または引き寄り	なし	
7	自然レンジファン	シャッター開または引き寄り	なし	
8	換気扇・天井扇	シャッター開または引き寄り	なし	
9	天井式以外の照明の穴	ダンパー開または引き寄り	なし	
10	屋外に通じる排水管	封水または引き寄せを伴う	○	
11	集中換気システムの給排気ダクトの気密部出入口	テープ封止または引き寄り	○	
12	建物外皮の外側にある開口部	普通に閉めた状態	○	
測定対象外にした部分(空室)の名称				
同上で延べ床面積内に含まれる床面積		- m <sup>2</sup> (B)		
床下・床下・小地室などの測定対象の相当床面積		24.75 m <sup>2</sup> (C)		
測定対象とした建物の実延べ床面積(A)		S = 140.47 m <sup>2</sup> S = (A) - (B) + (C)		
測定対象とした建物の外皮内容積		V <sub>1</sub> = - m <sup>3</sup> (換気回数を算出るときに記入すること)		

注) 確認欄には、各状態を確認後、○印を付けること

## 住宅の気密性能試験結果(2)

新築工事

測定者・測定方法・測定装置							
事業所	株式会社 マーパックス	事業所 登録番号	1504	測定者	高橋 望	登録番号	07203-18
所在地	大阪府東大阪市古田本町2-3-30				電話番号	072-962-3297	
測定方法	附 A 22の「圧差法による住宅等の気密性能試験方法」による (4412法) 気密性はひたひた窓の測定は、あらかじめ指定した測定装置を使用した。						
測定装置	コーナー札幌株式会社 KNS-2500C型						

試験日時	2018年4月11日 13時00分						
測定時の環境	天候	晴れ	風速	m/s (参考)			
	室内温度	17.3 ℃	風向	(参考)			
	外気温度	19.8 ℃	風速測定位置	(参考)			
			気圧	hPa (参考)			

測定点	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10
圧力差(ΔP[Pa])	23.7	39.3	39.6	48.9	54.7					
通気量(Q[m <sup>3</sup> /h])	60	73	92	116	123					

取囲特性値: $n$ (1/h <sup>0.75</sup> )	1.10
通気率(ΔP=1Pa時の通気量): $n$	3.3 ml/h <sup>0.75</sup> Pa <sup>0.75</sup>
ΔP=0.5Paにおける通気量: Q <sub>0.5</sub>	26.4 ml/h
係数: $b$	0.609
総相当隙間面積: $n$ A[cm <sup>2</sup> ]	18 cm <sup>2</sup>
相当隙間面積: $C$ [cm <sup>2</sup> /m <sup>2</sup> ]	0.1 cm <sup>2</sup> /m <sup>2</sup>

